

町田時代祭り

町田市の町田駅周辺で二十三日、市観光コンベンション協会などが主催する「町田時代祭り」(東京新聞

立川支局など後援)が開かれた。武者行列や流鏑馬、居合抜きや柔術などの古武術の演武を多くの観光客が楽しんだ。(加藤益丈)



疾走する馬上から矢を放つ旗谷さん
=町田市で

武者行列、古武術演武…

流鏑馬

拍手と歓声

木々の葉がつつすら色づき始めた同市原町田の芹ヶ谷公園で流鏑馬を披露したのは、国内外で流鏑馬や古武術を伝える全日本山流居合

道連盟の騎馬隊員十人。疾走する馬上から四角離れた四十秒角の的を目標けて鏑矢を打ち込み、命中するたびに歓声と拍手が湧き上がっていた。時代祭りは、市内に鎌倉時代の有力御家人の墓や鎌倉街道があることなどから、町おこしとして

昨年始まり、今回で二回目。同連盟会長で自らも流鏑馬を披露した町田市の旗谷嘉辰さん(左)は「昨年に続き多くの市民に見てもらえて良かった。市民の祭りとして定着させたい」と話していた。